

2012年4月27日

【がん医療セミナー】
もっと知ってほしい「緩和ケアのこと 2012 in 大阪」
アンケート結果の報告

2012年4月15日（日）、MBS 毎日放送地下1階 AV ルームにて開催されました表題セミナーのアンケート結果を、ご報告申し上げます。104名の方にお申し込み頂き、当日は84名の方が参加され、うち、49名の方からご意見を頂きました（回収率58.3%）。

頂きましたコメントは、判読が難しいもの、表記が適切でないものも含め、原則全て記載し紹介しています。但し、掲載が不適切と考えられる数件のコメントについては、割愛させて頂いております事、ご了承下さい。

当セミナーにて参加者の方々から頂きましたご寄付は35470円です。頂きましたご寄付は CNJ のがん啓発活動などを運営する資金に充てさせて頂きます。皆様のサポートに心から感謝いたします。ありがとうございます。

(1) 今回のセミナーはどのような媒体でお知りになりましたか？

① キャンサーネットジャパンのホームページ（ブログ）などのイベント告知	12.2%
② キャンサーネットジャパン他の twitter、facebook などの SNS のイベント告知	4.1%
③ キャンサーチャンネル（CancerChannel）のイベント告知	8.2%
④ CNJ 以外の患者会・支援団体からのお知らせ	0.0%
⑤ 友人・知人に誘われて	6.1%
⑥ 新聞・雑誌などマスメディアの告知	4.1%
⑦ 病院でのポスター告知など	34.7%
⑧ その他（ ）	28.6%
無記	2.0%

(2) あなたのお立場に○印をお願いします。

① 患者	32.7%
② 患者の家族・友人	34.7%
③ 医療関係者（医師・看護師・薬剤師・その他：）	26.5%
④ プレス関係	0.0%
⑤ その他（ ）	6.1%
無記	0.0%

(3) 講演に関するご感想を教えてください。

■基調講演①：佐藤 太郎 氏 「がん治療の副作用と対策」

① 大変参考になった	51.0%
② 参考になった	42.9%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	2.0%
無記	4.1%

■基調講演②：川口 美喜子 氏 「がん治療中の食事と栄養」

① 大変参考になった	44.9%
② 参考になった	49.0%
③ 参考にならなかった	2.0%
④ どちらとも言えない	0.0%
無記	4.1%

■基調講演③：野澤 桂子 氏 「がん治療中の美容」

① 大変参考になった	55.1%
② 参考になった	32.7%
③ 参考にならなかった	4.1%
④ どちらとも言えない	0.0%
無記	8.2%

(4) Q&A・トークセッションに関するご感想を教えてください。

① 大変参考になった	26.5%
② 参考になった	28.6%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	0.0%
無記	44.9%

(5) 治療に関する情報はどのような媒体で入手しましたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような媒体で入手すると思いますか？（複数回答可）

① 書籍	22	44.9%
② インターネット	31	63.3%
③ 同じ病気の患者	15	30.6%
④ がん患者会	10	20.4%
⑤ 患者団体・患者支援団体	7	14.3%
⑥ 病院の相談窓口	16	32.7%
⑦ NPOなどの相談窓口	3	6.1%

⑧ その他	6	12.2%
無記	7	14.3%

(6) 治療を受けるにあたって、どのような情報が必要でしたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような情報が必要だと思いますか？（複数回答可）

① 施設情報（病院など）	22	44.9%
② 医師情報（専門医など）	26	53.1%
③ 治療法の情報	39	79.6%
④ 薬剤に関する情報	28	57.1%
⑤ 治療以外（心の問題など）の相談窓口	21	42.9%
⑥ 医療費に関する情報	26	53.1%
⑦ その他	2	4.1%
無記	3	6.1%

(7) がん対策を進める上で、どの領域がもっと重要だと思いますか？

① がんの予防の推進	16.3%
② がんの検診の推進	20.4%
③ がん治療（研究）の推進	38.8%
④ 治療後の社会的支援	16.3%
⑤ その他	6.1%
無記	2.0%

(8) がん治療をよくする上で、患者(患者会・支援団体)の役割は重要だと思いますか？

① 強く思う	55.1%
② 思う	38.8%
③ 思わない	0.0%
④ どちらとも言えない	4.1%
無記	2.0%

(9) セミナー参加を希望される際に、どの様な内容に興味をお持ちですか？
（複数回答可）

① 検診や治療法など全般的な内容について	16	32.7%
② 外科的治療法について	11	22.4%
③ 薬物療法について	17	34.7%
④ 放射線療法について	10	20.4%
⑤ 治療に伴う副作用について	29	59.2%
⑥ 最新の治療法について	28	57.1%
⑦ 検査等の主なデータの読み方について(解釈の仕方)	12	24.5%
⑧ その他	10	20.4%

～その他、セミナーに参加してのご感想・ご意見等ございましたら下記に記載ください。

【患者】

- 野澤先生の講演でも言われていましたが、外見に関する情報やケアの提供を医療システムに組み込んでほしいという人が多いということでした。そうなればいいと思います。外見に限らず、患者の価値観により治ったチーム医療をシステム化出来ればいいと思います。治療でつらい時は相談することも思いつきません。してほしいとリクエストできません。トークセッションで言われていたように、看護師にもっと診療の場で関与してほしいですね。緩和ケアチームに囲まれて治療している感があると心強くてよいです。そうなるように身近なところからやっていきます。
- がん治療について、大事な事を見失わないポイントをおさえて頂きありがとうございました。参加しているサロンでも情報を共有して行きたいと思います。伝えることの大切さですね。ありがとうございました。分子標的薬と抗体医薬品（日経新聞）メディアが使う言葉によって患者は混乱しています。機会があれば取り上げて下さい。
- 私は年末に人間ドックで卵巣に腫瘍らしきものがあるといわれ、早期発見、ラッキーなことに手術も終わり、卵巣がんの抗がん治療をしています。今までそんなに関心がなくまさか自分がそんなことにはならないと思っていました。でも、苦しんでおられる方がこんなにいるのかと今さらながら驚いています。こんなに真摯に取り組んでおられる方々がたくさんいるとは。私が入院した大阪赤十字病院は、本当に私にとっては看護師さんの意識の高さに感動しています。私も抗がん剤治療が終わったら、テレビに出ていらした方のように、ピア（ちょっと忘れましたが）にかかわっていきたいと思っています。
- “素人”でもわかりやすい講演会でした。ご協力できることがあれば、仕事をしていませんで、いつでもご連絡下さい。昨年4月27日田宮二郎さんと同じように、ひらいてがんを取らないで、バイパスだけで終わりました。先日、脳MRIで脳に“カゲ”が出て、たぶん転移していると告げられました。
- 私はBEC認定をされた者です。治療にはメディカルとメンタルとあると思います。私はこのメンタル面の活動をしていきたいと思っていますが、その中で、今日うかがった食事の話、コスメの話はQOLを高めることとして重要なヒントとなりました。さっそくブログで発表していきたいと思っています。<http://beefellows.exblog.jp>です。また、もっと大阪支部を活用させていただきたいです。
- 神奈川県から来ました。東京に行けなかったため、来場出来て大変参考になりました。
- 抗がん剤打ち始め11カ月になります。これからも打ち続けても良いのでしょうか？

【患者の家族・友人】

- とても参考になり、良かったです。ありがとうございました。

- 緩和ケアのセミナーである事を忘れるぐらい、人間の人生、生き方、全ての面に通じる有益な内容のお話を拝聴する事が出来、感謝です。
- 私自身、平成 11 年に大腸がんになり、開腹手術を受け、その後、抗がん剤点滴治療を経て、内服薬を 2 年間服用しました。その時の人生観の変化、病気の苦しさ、仕事（社会）への復帰等のいろいろな考えがあったはずなのに、13 年もたつと、すっかり日常に埋没してしまって、忘れかけておりました。そんな時、家族ががんになり、思いだされる事が色々ありました。心のケアのためにも参加して良かったと思います。
- 母が抗がん剤治療を始めて 1 年近くになります。本人が気づいている、または本人は気付かず周囲の家族が感じている抗がん剤の副作用であろう点について色々とお話をお聞かせいただく中で、思い当たる所がいくつかあり、今後の参考にさせていただき、また、主治医の先生にもどんどん相談させていただこうと思います。本日はありがとうございました。
- 今回初めてセミナーに参加しました。私は母ががんになり、サポートする上で何をしてもいいのか日々、自問自答しながらすごしております。今日参加して、自分と同じように家族をサポートする人たちの姿をみたり、また先生方のお話を聞き、自分ひとりではないと思い、また明日から母と頑張っていく気になりました。今後もこのようなセミナーに参加したいと思います。ちなみに母は十二指腸がんて症例が少ない珍しいがんと言われ、抗がん剤治療中です。
- がん治療の副作用について、大変勉強になりました。このようなフォーラムを定期的で開催してほしいです。もっと多くのがん患者に参加してほしいと思います。ありがとうございました。
- 参加出来て良かったです。
- たくさん良いお話を聞かせて頂きまして、ありがとうございました。今回は「しびれ」についてお伺いしたく思って、リクエストもしていたのですが、出てこなくてそれが残念でした。患者のための講義であってほしかったです。いつか取り上げて下さい。よろしくをお願いします。
- 自分で関連情報を集めるのはなかなか難しい。今回のセミナーのように、色々セットアップしてくれると理解しやすいし、大変助かります。

【医療関係者】

- 講義ありがとうございました。本日参加することが出来て良かったです。私自身、患者であり、看護師であり、家族、友人にがん患者がいます。手術をして 2 年が経過しました。全てが以前のようには働きませんが、こうして日常をすごせる幸せをかみしめています。今の私の夢は、私と同じ看護師であり、がん患者である友人と、メディカルセラピーを立ち上げる事です。メディカルメイクや、アロマを勉強しています。いつか野澤先生のコスメチームの研修があれば参加したいです。
- 私はナースです。家族（父）をがんで亡くし、主人ががんで闘病中です。緩和ケアは、その患者の病状、家族、社会背景により、マニュアル通りのケアはない事は充分体験しています。職業柄、その患者さんに応じた支援をしていきたいと思っています。家族として

も、主人を支援していきたいと思います。今日のセミナーは大変参考になりました。還元していきたいと思います、ありがとうございました。QOL を高めて生活していくために制度を充実させていく事が大切だと思います。

- 私は外来化学療法室で勤務しています。限られた外来の時間で何が出来るかと日々考えておりましたが、その人らしさを捉えて支援していく。その事を改めて感じ、今後どのように活動していくべきか考えることができました。ありがとうございました。
- 一般病院で、がん治療もあり、緩和ケアチームに所属しています。(薬剤、ドクターも含み) 緩和ケアとは、は、今のチームの中でも常に考えている中途半端なケアチームのように思いますが、疼痛コントロールだけでなく、心のケア、副作用のこと、エンゼルケア、等、学習しながらがんばっています。今日の全ての講演は、伝達講習で、職場にも伝え、緩和ケアチームだけでなく、他スタッフにも知識を持ってもらうことを、努力していく必要があると強く感じました。やる気度アップです。栄養士さんへのアピールも忘れず、やってみます。患者さんも参加されていて、いろんな立場からの話を聞く事が出来て、参加してとても良かったと思います。ありがとうございました。

【その他】

- 今回はありがとうございました。どの先生のお話、お話のテンポ、それぞれに大変関心のある、そして特徴のあるご講演でした。先生方が現在取り組まれている現場の“生”の声、情報だからこそ、このようなお話なのだと思います。来て良かったです。ありがとうございました。
- 質問コーナーが約 1 時間もあり、長かったので、講演をもう少し増やすなどして欲しい。プロテインのジュース、うれしかったです。ありがとうございました。会場もアクセスよく、綺麗で良かったです。もっと大勢集まればいいですね。必ず本日の参加者数、そして途中で挙手させて、医療者と患者、家族（市民）の割合を会場全員がわかるようにして下さい。これからもブリーゼホールや、三宮などでこのような講演会をして欲しいです。